

遊歩一景



手城川 排水機場

手城川
未来へ導く
排水機場
暮らしを守る
地域の希望

本年4月1日より、手城川排水機場のポンプ増設工事が完成し、運用が始まりました。

この度増設された排水ポンプは、毎秒20tもの排水が可能で、小学校の25mプールの水を約20秒で排水する能力があり、中四国でもベスト5に入る能力を持ったポンプであるとのこと。また、既存の排水ポンプは毎秒30tの排水が可能で、小学校の25mプールの水を約10秒で排水する能力があり、こちらは中四国で1番能力のあるポンプだということです。

これまで、手城川流域では、中・下流部を中心とする低平地において、大きな浸水被害が発生してきました。このため、県は浸水被害の軽減に向け、このたび完成したポンプの増設の他にも、中・下流域における護岸整備や河道拡幅工事を、また市は雨水排水管の整備等を進めています。



他の写真
・資料



桜坂ギャラリー 企画展

「はだしのゲンものがたり」

- 期間 **8月2日(水)**
~ **8月20日(日)**
- 場所 **東部市民センター**
2階 ロビー

「高めあう 人権感覚 確かな未来」

東部いれこみ情報

学習情報
No.263

8月号

2023年(令和5年)8月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カラーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・QRコード



配信

YouTube・トーチューブ

8月13日はみんなで二上がりを踊ろう

8月13日から始まる福山夏まつりでは、各地域や企業の連が夜の福山を二上がり踊りで練り歩きます。その中



で、誰でも自由に参加できる企画があります。

そこで、二上がりの踊り方を紹介する動画を作りました。踊り方を覚えてみんなで二上がりを楽しみましょう。

●配信 **8月4日(金)** 9時 ~

●動画サイト **YouTube**

●チャンネル **TouTube.F**

●問合せ先 **東部地域振興課**

電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール： ↓ ↓ ↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp



戦争被害者が日々増え続けている今日、この国が経験した原爆投下という、悲惨な戦争の歩みについてふり返り、今一度平和の大切さについて考え合うことができればと思います。

主催・問合せ先 東部地域振興課
電話 084-940-2574
FAX 084-947-5658



「110歳まで歩ける体づくり」講演会 春日学区

●テレビでおなじみ 谷本道哉さんが「健康寿命を延ばす簡単筋トレ法」を講演

春日学区では、7月1日（土）に春日小学校体育館で「みんなで元気に長生きしよう」をテーマに講演会を開催しました。講師は、順天堂大学専任教授の谷本道哉さんで「健康寿命を延ばす簡単筋トレ法」について話されました。

会場は、90人を超える人が熱心に聴講。講義と実技があり、視覚と聴覚と体をフルに使った内容で、あっという間に時間が過ぎました。

●筋トレは「やるか、すぐやるか」の2択です！

実技では「ワイドスクワット」の他、椅子を使った腕立て伏せや背筋の鍛え方を体験。いつも体を鍛えている人やそうでない人など、参加者それぞれに合わせた指導がありました。「筋トレは『やるか、すぐやるか』の2択。筋肉は生涯つくるので高齢の方もコツコツと行うことで効果が期待



＜テレビでもおなじみの谷本道哉さん＞

できる」と話されました。また、コラーゲンを気軽に摂取できるゼラチンを入れた紅茶ゼリーの作り方をクイズ形式で紹介。

参加した人は、「椅子を使った腕立て伏せや紅茶ゼリーなどをさっそく試してみたい」と話していました。

放課後こども教室で講座を開催 蔵王学区

5月25日、蔵王小学校で放課後子ども教室が開催されました。2023年度のスタートとなるこの日、協働活動サポーターから「これから1年間仲良く楽しくやっていきましょう」とあいさつがありました。その後、児童一人ひとりの名前を呼んで紹介、呼ばれた児童は大きな声で「はい」と返事をしました。

蔵王放課後こども教室には、1年生から3年生の希望する児童25人が参加。みんなで宿題をした後、希望に合わせて2つの活動が行われました。



教室では、協働活動サポーターが、折り紙の本を見ながら、「みんな何作りたい？」と声をかけ、カエルやカメなどをお互いに教え合いながら作りました。



体育館では、体操やドッジボールが行われ、ボールが飛んでくると、「逃げろ〜！」という声や「すごい！ボールが取れた！」と元気な声が聞こえてきました。

協働活動サポーターの見守りのおかげで、参



加した児童は笑顔で活動を終え、次回の活動を楽しみにしながら帰りました。

東部管内イベント・講座情報

幕山学区

ドローン体験講座

～トイドローンを使って
飛行体験をしよう～



- 【日 時】8月18日(金)
10時～11時30分
【会 場】幕山幼稚園 遊戯室
【講 師】ADA 広島ドローンスクール
【対 象】小学生からおとな
*3年生以下はおとなと一緒に
参加してください
【定 員】30人
【持参物】室内シューズ・飲み物
【申し込み・問い合わせ先】
幕山交流館 084-947-0095

坪生交流館

夏休み子ども教室

環境について学ぼう!



- 【日 時】8月24日(木)
10時～11時30分
【内 容】食品トレーや透明容器の分別・リサイクルについて、クイズや動画を交えて学びます。
中学生ボランティアも参加します。
【講 師】株式会社エフピコ
サステナビリティ推進部
【対 象】小学生
【定 員】15人
【会場・申し込み・問い合わせ先】
坪生交流館 084-947-2411



春日コミュニティ館

かすがサロン「手打ちうどん作り」

- 【日 時】8月25日(金)
9時～12時30分
【内 容】生きがい・健康づくりのサロンです。
うどんを手打ちしてみませんか?
【定 員】10人
【材料費】500円程度
【持参物】エプロン、三角巾、ふきん、飲み物
【会場・申込み・問い合わせ先】春日コミュニティ館 084-943-2531

あかちゃんマッサージ

- 【日 時】9月5日・26日(火)
10時～11時30分
【内 容】あかちゃんのマッサージ方法を学び、親子のきずなを深めましょう。
【講 師】西田 啓子 さん(助産師)
【対 象】2か月くらいから
1歳くらいの親子
【定 員】10組

東部図書館からのお知らせ

展示「東部まちづくり博覧会」

- 【期 間】8月16日(水)
～9月18日(月)
【場 所】東部図書館 1階フロアー
【内 容】東部地域のまちづくり推進委員会
が作成した学区紹介パネルの展示

【問い合わせ先】
東部図書館 084-940-2575

夏のおはなし会

- 【日 時】8月5日(土) 11時～11時40分
【場 所】東部図書館 2階集会室
【内 容】大型絵本「なつのいちにち」、パネルシアター、エプロンシアターなど

子どものためのコンサート

- 【日 時】8月22日(火)
11時～11時30分
【場 所】東部図書館 2階集会室
【内 容】おはなしと楽器(フルート、ヴァイオリン、サクソ、ピアノ)の演奏
【出 演】アンサンブルWA!

特集「人権・多様性社会」について考える その5

へいだい

平大認知カフェ(みゆきよりみちかふえ)

2016年に御幸町の住民団体と介護事業所や福山平成大学が協力して「平大認知症カフェ連絡協議会」を結成し、隔月で認知症カフェを実施しています。愛称の「みゆきよりみちかふえ」は御幸小学校の児童が考えました。

認知症の当事者や専門家を招いた勉強会などを通して住民や学生たちが認知症への理解を深めたり、悩みを共有したりする場となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた期間はありますが、開催方法をオンラインに変更して、コロナ禍においても取組を続けてきました。

オンライン開催に当たっては、事前にスマートフォン講習会でビデオ会議システム「Zoom」の使い方を伝えました。機器の操作が困難な参加者もいるため、交流館や地域の集会所をサテライト



サテライト会場の交流館

会場として用意しています。

家にいながら人とつながる

家から外に出ることが難しく、これまでは認知症カフェに参加することができなかった人でも、オンライン開催によって様々な人と交流することができるようになりました。

「人権・多様性社会」を考える機会に

「東部いれこみ情報」では、「人権・多様性社会」について特集記事を連載します。考え合う機会としてお読みいただけましたら幸いです。

講座案内

ふくやま♡まちづくり大学
東部地域まちづくりシンポジウム

話し合いからはじまる“ええこと”

地域づくりを一步前に進める取組として、右表の東部管内3学区が実施したまちづくりに関する取組事例を発表します。

【日 時】 8月27日(日) 10時～11時30分

【場 所】 東部市民センター ホール

【対 象】 地域のまちづくりに興味のある人

【申込み・問合せ】 東部地域振興課

電話 084-940-2574

【締切り】 8月24日(木)



【長浜学区】

●テーマ：長浜の魅力再発見
～まちづくりミーティングの取組から～

●発表団体：長浜学区まちづくり推進委員会

【大谷台学区】

●テーマ：近所お助け隊活動開始！！
～高齢で支援の必要な人のお手伝い～

●発表団体：近所お助け隊

【日吉台学区】

●テーマ：つれのうて NIGHT IN 日吉台
～対話の文化を育てる～

●発表団体：日吉台交流館

※3団体発表後、パネルディスカッションあり

桜のよひやき

「お母さんが一人一本ずつともろこしを焼いてくれて、水筒を斜めにかけて、家族と一緒に芦田川に逃げたんよ。本当に怖かった。」これは、1945年8月の福山空襲の話です。私の母は、兄弟姉妹と手をつないで避難したそうです。

その日は8月6日で、広島平和記念式典の様子がテレビで放映されている時でした。私や孫たちに聞かせるように母がぼりぼりと話しはじめました。そして父も「家の裏山に防空壕を掘って、そこへおばあちゃんとお兄ちゃんと一緒に隠れとってなあ、近所の人もおったなあ。それで、家が焼けそうになった時は、水じゃなくて、砂をかけて火を消したなあ…」と話し始めました。孫たちはこの日初めて、祖父母から空襲のことや戦争体験談を聞きました。終戦から今年で78年を迎えます。戦争体験者は高齢になり、戦争を知らない世代が多くなってきています。福山市では8月8日に「市民平和のつどい・市民平和大会」を開催します。改めて平和の大切さや人権の尊さについて考えたいと思います。



視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます